

川崎異業種研究会（以下略称川異研）は、当所会員企業から成る異業種交流のグループです。昭和62年7月に設立され、今年で25年目を迎えます。

川崎異業種研究会のホームページ <http://www.kawaiken.jp/>

3月定例会

平成24年3月8日(木)午後6時より、ソリッドスクエア会議室にて、会員17名、見学者2名、学生他特別参加者13名の参加を得て開催。今回は産学連携の一環として、かわさき起業家オーディションで交流させて頂いたブランドゥアイ株式会社と、和光大学小林猛久ゼミの学生との協働で開発した、就学前児童向け学習教材「書き

消しポン！」の完成発表会を行った。既存商品の「何度も書いて消せる簡易型ホワイト・ブラックボード」の新規用途を考案し開発した商品で、プロジェクトの概要、商品開発の流れ、使用方法、今後のPR等についての説明と、川異研メンバーとの質疑応答が行われ、有意義な発表会となった。



3月分科会

平成24年3月14日(水)午後6時30分より、中原市民館会議室にて、会員12名、体験希望者1名、学生2名の参加を得て開催。今回は、川崎市産業振興財団より、平成24年3月以降に募集がある助成制度のご紹介、川崎市産業振興財団の事業概要やイベントのご説明、かわさき起業家オーディションのご案内など、会員に直接関係する話を頂きました。特に、かわさき起業家オーディションは平成23年度で10周年を迎え、3月10日の最終選考会は第76回となる長い歴史と多くの成果を残されていますが、川異研メンバーの中にも、過去応募・入賞された皆さんがいっぱいなので、大変身近に感じました。

川崎市産業振興財団では、創業・新製品開発・新分野進出の促進やビジネスマッチングなどを主要活動にされていることを具体的な支援事例をご紹介いただきながら説明下さったので、その仕組みが良くわかりました。そして、こうした本質的な理解が進むことにより、今後は各会員企業の皆さんが気軽に相談や支援をお願いすることができる下地を作ることができたと思います。かわさき起業家オーディションも含めて、より活発な利用をさせて頂くことができるようになる貴重な機会となりました。

(副会長 小林猛久氏の報告書より抜粋)

加入のお問い合わせは

事務局：麻生支所 TEL 044-952-1191